

微生物培養液（エンゼルバイオ） について

エンゼルバイオ



微生物の働き

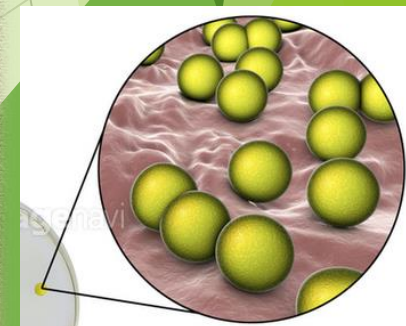
- ①微生物は土壌の有機物（植物、動物の死骸等）を餌として、有機、無機の成分に分解し、植物や小動物の栄養に再生産していく。
- ②微生物は、植物に必要な窒素の固定やリン・鉄の可溶化等を行い成長促進させ、また抗生物質などを分泌し、共生する菌根菌や、植物体内で養分の供給や耐病虫性をもたせるなどの働きで共生している。
- ③微生物団粒構造を好む為に、微生物は土の団粒化を促し水はけや通気性を向上させる。
- ④微生物は土壌の病原菌を退治する働きがあるため、作物の免疫力を高め、病気になりにくい。
- ⑤微生物は作物の根から排出された物質を分解し、新たな作物の生育に必要な栄養分を根に与える。この関係から、根は微生物の多いところへと伸びていき、微生物は根部に多く集まる。このことから深く広く根を張り、健全な作物が育成される。



微生物培養液（エンゼルバイオ）

- この培養液には、アミノ酸系の菌（バチルス菌群）、光合成菌、枯草菌群、沙漠共生菌、土壌菌群、有効カビ群、キノコ菌群などが共存し、その中で培養されたのち環境を変えながら新たなステージへと変化しながら良い方向へと向かっていく。
- その中には悪い菌は存在せず、良質な菌だけが人間でいう家族となり、動植物の力となり、共存していく。
- 菌類とは、真核細胞を持ち、吸収型の従属栄養を行う一群である。細菌はカビ、キノコ、酵母など真菌類や粘菌類の総称を示す。

エンゼルバイオ



微生物培養液（エンゼルバイオ）使用事例

ミニトマトの房の違い
下段が微生物培養液使用



野菜の根の張りの違い
下段が微生物培養液使用



エンゼルバイオ
使用

エンゼルバイオ

